

Shou 尚

発行者:竇積克彦, 埼玉県狭山市水野594番地, 企画編集:広報紙編集室, 編集長:関口 歩
ホームページアドレス: www.syojukai.or.jp メールアドレス: syojukai@mirror.ocn.ne.jp

平成25年度(2013)事業計画 副理事長 竇積英彦

安倍内閣への期待感で、円安・株高と日本経済に明るさが見えてきました。

その様な中、尚寿会は、本年度も昨年に続き、飛躍の年にしたいと思っています。そこで、年頭の“尚”に示した中期的指針を具現化するために必要な、短期的指針となる本年度事業計画を具体的に提示します。

- ① **大生病院における第三者評価、病院機能評価の4回目となる更新**
地域における病院の機能・運営状態・組織の堅実さを第三者（公益財団法人日本医療機能評価機構）による厳密な審査により、認定されるものです。
- ② **大生病院における血液生化学検査部門への迅速検査システム導入**
外来受診時における一般的な血液検査の結果が、受診当日（20~30分程度で）患者さんにお伝えできます。
- ③ **大生病院における PHILIPS 3T（フィリップス3テスラ）最新MRIの導入**
現時点での世界一高性能なMRI画像撮影装置です。脳神経疾患はもちろん、胸腹部・整形外科領域・耳鼻いんこう科領域などの広い領域において、より鮮明な画像と確実な診断が可能になります。
- ④ **介護老人保健施設 愛 におけるターミナルケア（看取り看護）の導入**
病院と在宅をつなぐ中間的な施設ですが、多種多様なニーズが存在する中で、やさしい終末期看護も行って参ります。
- ⑤ **大生水野クリニックにおける在宅療養支援診療所としての機能強化**
地域密着の医療機関として、耳鼻いんこう科・整形外科・リハビリテーション科・歯科診療に加えて、在宅療養をなさっている患者さんへの訪問診療を、久米・鈴木・寺尾の3医師と、在宅サポート21狭山訪問看護ステーションをフル活用して、更に強化していきます。
- ⑥ **あさひ病院における認知症を有する患者さんへの入院治療強化**
認知症疾患治療病棟において、診療所・保健施設・特養・グループホーム等で、認知症周辺症状でお困りの方に、短期集中的な入院治療を行って参ります。認知症を有する方の社会復帰・地域在住に注力していきます。
- ⑦ **法人全体として、医療機関たる接遇の徹底強化**
どの患者さん・利用者さん・ご家族に対しても、笑顔で気持ちよく当法人をご利用頂くために、職員一同が研修・研鑽を積み、最善の努力をして参ります。
- ⑧ **大生病院における中央材料管理システムの導入**
重症患者さんの受け入れにおいては、多くの高度医療機器・材料が必要となります。それらが常に衛生的で適切な環境下で使用できるように、集中的な管理を行います。

私たちは、地域における医療法人としての役割を十分に理解したうえで、短期から長期における事業計画を立て、実行して参ります。地域の皆様、そして多くの法人職員の協力のもと、一步一步前進して参る所存です。

私たちに、希望と期待を託して下さい。皆様のご理解ご協力を宜しくお願い致します。



最新鋭 3.0テラ MRI 装置導入！～地域医療機関の共同利用もお待ちしております！～

大生病院では今まで 1.5 テラの MRI 装置を使用してきましたが、このたび PHILIPS 社製 3.0 テラ MRI 装置「Ingenia 3.0T」の導入が決まりました。

テラとは、静磁場強度＝MRI 装置の磁石の強さのことで、以前は 1.5 テラでしたが、導入が決まった新機種は、臨床現場では最高静磁場強度を誇る 3.0 テラ！です。今までの MRI 装置は、アナログからデジタル変換時に画像の劣化を伴いましたが、「Ingenia3.0T」は、その劣化を最小限に抑え、画像の高精細を実現しています。また、世界初のフルデジタル装置のため、従来の 3.0T 装置とも比べて、高画質・高性能・高診断力が、全身領域において提供できるようになります。

これにより、今までの装置では発見できなかったような、小さな病巣や、小さな脳動脈瘤などの早期発見

が期待できるようになります。

また、近年 MRI 撮影を行う患者様の声として、装置の狭さに対する要望・広い内径を求める声が増えています。しかし、広い内径は、磁場均一性の劣化を伴うため、画質への悪影響が懸念されていました。「Ingenia3.0T」は、内径 60 cm と同等の磁場均一性を有する 70 cm ワイドボア（検査空間）を実現しており、患者様が圧迫感を感じることなく、安心して検査を受けて頂けるようになります。もちろん、内径が広い分、体格の良い患者様も、検査可能になるという利点もあります。

この新機種導入を担当した、放射線科大畑技師長（地域連携室室長）より、この機種に期待する想いを伺ってきました。（なる）

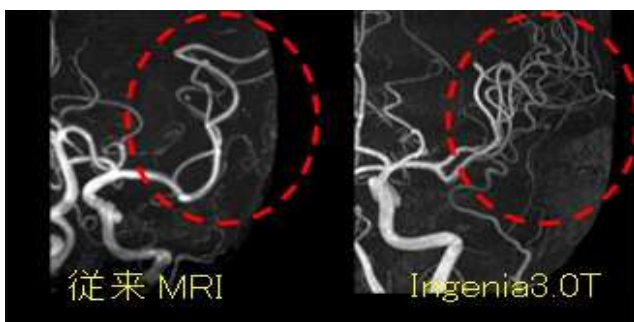
今回導入する 3 テラ MRI 装置は、医療用画像装置として素晴らしい可能性を秘めているだけでなく、患者様にも優しい設計で、大変快適に検査を受けていただくことができる装置です。当法人では、最先端の画像診断装置を駆使した最良の医療を提供できるように院内や院外チーム医療の推進に努めて参りたいと思っています。

院内での診察や健診においては、より確実な診断を行えるよう努めます。また、今まで以上に、院外でのオープン検査を、大学病院や近隣のより多くの医療機関でご利用頂き、高度医療機器の共同利用を通して、地域医療連携の推進を図りたいと考えております。

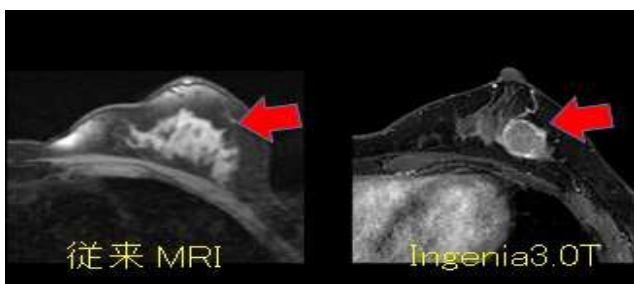
このような素晴らしい装置の導入に当たって、放射線科としては日々の勉強と研鑽を怠らず、撮影技術の向上に努め、多くの患者様が安心して検査ができるように、心あるサービスを提供致します。地域の医療機関の先生方のご要望にお応えできるよう、努力して参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。



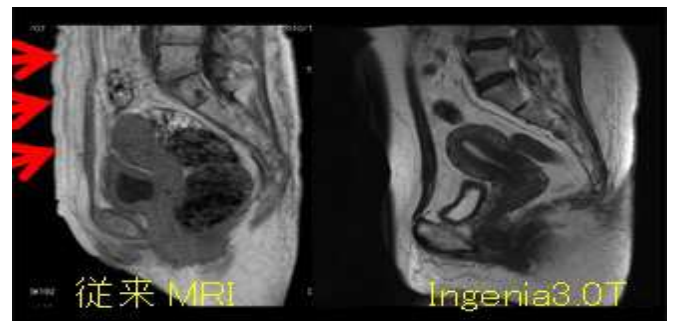
以下は、従来の MRI と、最新鋭 MRI Ingenia3.0T との撮影画像の比較です。その違いを比べて下さい。



↑ 頭部血管…血管抽出が明らかに違います。Ingenia3.0T では、細部に亘る診断が可能になります。



下腹部…腹部は呼吸の影響で画像が劣化しやすい部位ですが、Ingenia3.0T は、綺麗に抽出しています。↓



← 乳房…Ingenia3.0T は、脂肪・乳腺組織・腫瘍の境が明瞭に抽出されています。

「畳風呂」で心も体もぽっかぽっかに ～大生病院通所リハビリテーションセンター～

大生病院通所リハビリテーションセンターがリニューアルし、専用の入浴施設を完備致しました。何と！「畳」を浴室一面に敷き、岩風呂・檜風呂の2種類の浴槽をしつらえ、お湯はもちろん“尚寿の湯”でかけ流しの温泉を楽しんで頂けます。また、今まで麻痺などがありシャワーの利用しかできなかったご利用者様には、椅子のまま入れる特殊浴槽も完備し、ゆっくりと温まって頂くことができるようになりました。

温泉の湯をたっぷり入れた時、あたりは檜の香りで満たされ、なんともぜいたくな気分になります。「我が家でくつろいでいるように」と、考えられたこの畳風呂、既に2月からご利用頂いている利用者様からは「最高です！」「どこかの旅館に来たようです。本当にありがたい」と、嬉しい声を頂いております。

その他、専用のトイレ・休養室・ホールもリニューアルし、利用者様にとってより安心して使いやすい環境になりました。随時、見学も受付けております。どうぞ一度ご覧ください。 (慶♪)



ご協力ありがとうございました！ ～大生病院A棟耐震工事終了～

大生病院A棟で昨年から行っていた耐震補強工事が1月末で終了しました。

建物の耐震性能を示す指標は、IS値（構造耐震指数）が用いられ、建築基準法では、この値が0.6以上で耐震性を満たしている建物と判断されます。この数値は震度6強から7程度の大地震が起ころうとしても、倒壊を防ぎ人命が失われないことを想定した数値ですが、病院建物は、さらにこの基準が厳しくなり20%増しのIS値0.72以上が求められます。

大生病院ではIS値0.8という、さらに高い設定で設計された補強を行いましたので、たとえ大きな地震が起きて倒壊の恐れは無いと思われます。

備えあれば憂いなし、日頃の訓練と併せて益々安心安全な医療施設になるよう、今後も努力して参ります。 (熊☆)

皆さんの平穏をお祈り致します ～愛の湯けむり地蔵～

介護老人保健施設 愛 の通所リハビリテーションでは、愛の地を守り、皆様の心の拠り所になるようにと、地蔵を制作しました。

制作には数カ月をかけ、多くの利用者様が関わり、15kgにもなる地蔵が完成！地蔵の名は、ご利用者様による応募の中から皆で投票し、「湯けむり地蔵」と命名されました。

制作中には、利用者様から地蔵を奉納する日やお性入れ（魂入れ）で、お経を唱えなければいけないなど、数多くのアドバイスを頂き、無事に愛と魂が入った地蔵が奉納されました。湯けむり地蔵の左手には、万病に効くとされる薬をお持ちです。皆様の心が癒されることを願っています。(なみ)



陶芸教室のご案内 ～地域交流推進委員会～ 1月・2月にインフルエンザ流行で開催できなかった陶芸教室を、下記日程にて開催致します。初心者の方も大歓迎！皆様ふるってご参加下さい。 (クロ)

日程 第1回（成形工程）：平成25年4月20日（土）10時～12時

第2回（施釉行程）：平成25年5月18日（土）10時～12時

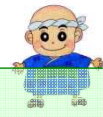
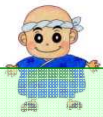
場所 あさひ病院作業療法室 ※2回ともに参加できることが条件になります。

費用 無料 申込 不要…当日直接ご来院ください。

問合せ 地域交流推進委員会 北田・倉元まで（電話2957-1010 あさひ病院内）



★尚寿会から“尚寿会 activity”、広報紙編集委員掲載中！ほぼ日々更新しています。覗きに来て下さい！★



蜷 気 楼 ～痛みの評価は難しい～

人は皆、色々な原因で様々な痛みを経験している。一口に“痛み”と言っても、発生時期により、急性痛と慢性痛に分けられ、その原因には身体的要因、精神的要因、社会的要因とされている。

私は以前、ペインクリニックで難治性疼痛の治療に携わった事もあるが、現職に就いてから高齢者の痛みを診ていると、慢性的な痛みで精神的要因が加味された痛み、施設に入所したという社会的・環境の変化に伴う要因（家族的、宗教的要因も含む）による痛み、自宅へ帰りたいために会えばいつもより痛い痛いと言え、自己主張的な痛み等がみられることが判った。また、認知症により、痛みを表現できなかつたり、痛みに対する感受性が低下し、体動が減ってレントゲン撮影をしたら大腿骨頸部骨折が判明したというお年寄りもみられた。

これらの痛みを評価するには、色々なスコアが用いられているが、最も広く用いられているのはVAS（visual analog scale）で、長さ10cmの黒い線（左端が痛みなし；0点、右端が想像できる最高の痛み；10点）を被験者に見せて、現在の痛みがどの程度かを指し示してもらい、0点からの距離をcm（点）で表し、その値を痛みの強さとする方法である。この方法の問題点は、被験者によってこれまでに経験したことのある痛みの程度が異なることから、想像できる最高の痛みの程度があいまいになること、また、点数が同じであっても被験者毎に痛みの程度は異なるので、被験者間の比較はできないことである。これらのスコアによる方法は、評価者や被験者の主観に左右され、特に高齢者や認知症のお年寄りでは困難である。

痛みを客観的に評価する方法は、今まで実験的に研究されたり、痛覚に関連する器械を使用して臨床的に試みられたが、未だ確立されていない。やはり高齢者に対しては、身近に頻回に接して、身体的、精神心理的、社会生活的な要因を考慮し、総合的に評価することが重要である。 一色 淳（介護老人保健施設 愛 施設長）

春の息吹を感じて！ ～尚寿会は 梅と桜…花いっぱいです！～

これまで介護老人保健施設 愛 の散策路というと、足湯と芝桜のイメージでしたが、今年新たに立派な“枝垂れ桜”2本を植樹しました。散策路を散歩しながら楽しむ桜、施設の中で上から見下ろす桜、どちらも風情があり、お花見が楽しみです。そして、足元も春一色にすべく、さらに“芝桜”も植え増しました。

また、地域の皆様に開放している果樹園にも新たに“三春の滝桜”とDNAを共有する銘木と“紅梅”を植樹し、ますます憩いの場として活用して頂けると想っています。

尚寿会の敷地内には、四季折々楽しめる花々や実りを期待できる果樹がたくさんあります。この春は、皆さん個々にお気に入りのお花見スポットを探してみたいはいかがでしょうか？

（なみ）



～大生病院 皮膚科外来拡充のお知らせ～

平成25年4月より、大生病院皮膚科外来の診察曜日を変更、拡充します。今までは週2日の診察でしたが、4月より週3日、下記のとおりとなります。宜しくお願い致します。

（熊☆）

●火曜日 午前（8：45～11：30） ●水曜日 午後（13：00～16：30） ●金曜日 午前（8：45～11：30）

カフェテラス“太陽”に巨大物現る！ 2月14日、老健 愛 の憩いの場“太陽”に、ターミネーターが飾られました。アーノルド・シュワルツェネッガー主演映画「ターミネーター」に登場するロボットといえば、お解りになれる方もたくさんいらっしゃると思います。身長2m45cm総重量200kgという大迫力。ファンの方もそうでない方も、カフェテラス“太陽”で、コーヒーでも召し上がりながら、観賞のひとつきを過ごされてはいかがでしょうか。 （茶木）



☆鶯菜号☆うぐいす号 鶯の鳴き声を聞く頃に市場に出る小松菜の若菜を鶯菜と呼ぶそうです。厳しい寒さだったこの冬は、特に葉物野菜が高かったようですが、四季折々に食する季節の野菜にも色々な呼び名があり、日本語の奥深さや日本人の感性に改めて感嘆します。「摘みそへよ膳のむかひの鶯菜 白雄」（歩）

